

世界のランナーに愛されるアシックス。 ニューヨークに話題のシューズ「33 (サーティスリー)」



2011年11月6日世界中のランナーから愛されているマラソンイベント「NYCM (ニューヨークシティマラソン)」が開催された。アシックスアメリカもスポーツメーカーとして、ニューヨークの街を中心にさまざまな施策を展開した。

NYCMは毎年世界から約47,000人のランナーが集まる世界屈指のマラソン。アメリカ・ニューヨークでも街全体の話題として大きく取り上げられ、開催日の一週間前からはNYCMウィークとなっており、マンハッタンを中心にイベントが展開されている。アシックスアメリカもEXPOやファンイベントなど多数のコンテンツに参加。

また、それに伴いタイムズスクエアや地下鉄のコンコースなどに大型広告を設置するなど、ニューヨークの街全体を使った施策を展開している。

■ニューヨークの街をビジュアルジャック

タイムズスクエアやコロンバスサークル駅の屋外広告など、NYCMの実施に合わせアシックスアメリカはさまざまなビジュアルを展開。中でもタイムズスクエアの中心地に大きく展開されたビジュアルは圧巻。また、コロンバスサークルでは、全米最速マラソンランナー“ライアン・ホール”と60ft (約18m) 競争できるデジタルサイネージ

を設置。マラソン選手のスピードは一般人が本気で走っても少しフライングしても、追い抜かれるレベル。そのあまりにも早いスピードには驚いている人も多数見られた。



■ニューヨークで愛されるブランド“アシックス”

シューズやウエアなど“アシックスブランド”はニューヨークをはじめ、世界のランナーに愛されているグローバルブランド。

NYCM のイベントとして展開されている EXPO のアシックスブースでは、シューズだけでなくウエアなども売り切れ続出。

また、セントラルパークを走っているランナーもアシックス愛用者が多数見られ、世界のランナー達に支持されているアシックスの人気の高さがうかがえた。



■アシックスアメリカが企画し、アシックスの開発力から生まれた「33 (サーティスリー)」

ニューヨークでは、アシックスアメリカが企画し、アシックスの開発力から生まれたシューズ「33」を日本より先行して発売。

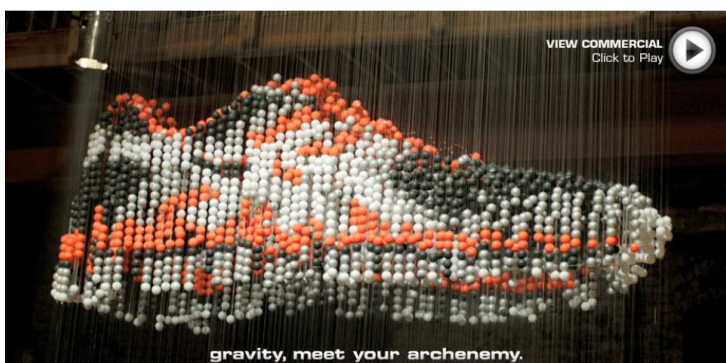
履き心地や機能性はもちろんのこと、タウンユースでも使えるデザイン性を実現させた「33」は、ニューヨークの間で既に人気沸騰中の様子。



ニューヨークにあるスポーツショップ「Foot Locker」や「CHAMPS」といった人気シューズショップでも注目度“大”の商品となっている。

日本では2012年2月にメンズ・レディース合わせ16種類のライナップを揃えての展開を予定。

<http://www.asicsamerica.com/33byasics/>



※人間の足首から足先までには33箇所の関節があり、「33」はその関節の数から命名されています。

【本件・商品の貸出しに関するお問い合わせ】

PA Communication / ifca Showroom

担当: 齊山陽子(saiyama@pa-c.co.jp)、半澤明(hanzawa@pa-c.co.jp)、田中康太(tanaka@pa-c.co.jp)、渡邊祐子(watanabe@pa-c.co.jp)

Tel:03-5464-7365 Fax:03-3797-7850